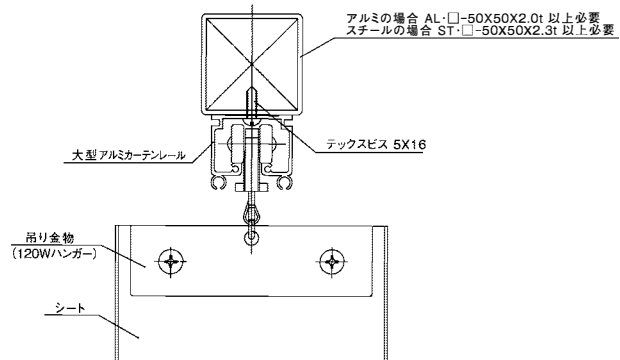


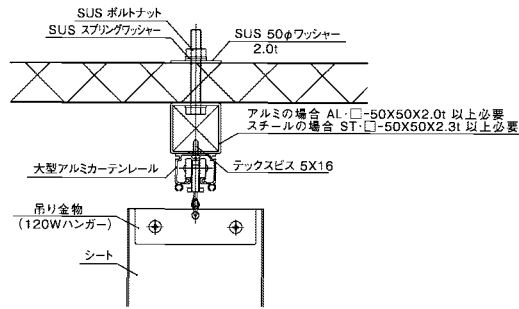
## ⑬取付下地参考図

### 1 角パイプ等鋼材に取付けする場合



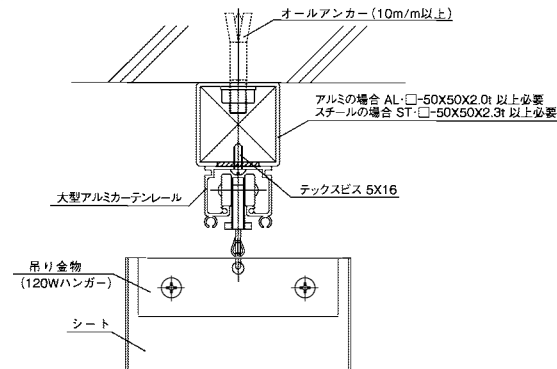
△ テックスビスは、端から50m/m立ち上げて約300m/mピッチで固定して下さい。

### 2 断熱パネルに取付けする場合



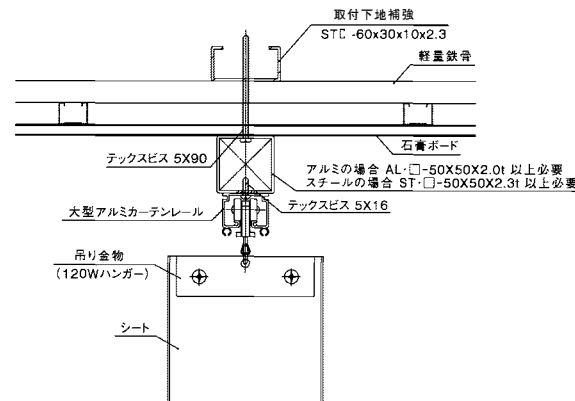
△ SUSボルト部材は、1Mピッチ以内で固定して下さい。  
△ テックスビスは、端から50m/m立ち上げて約300m/mピッチで固定して下さい。

### 3 コンクリートに取付けする場合



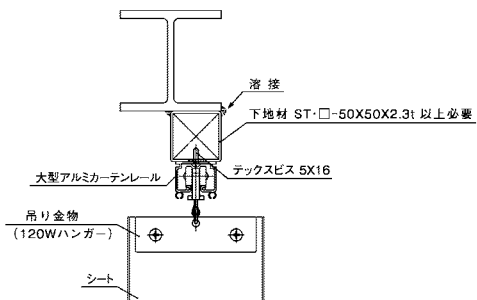
△ アンカーボルトは、1Mピッチ以内で固定して下さい。  
△ テックスビスは、端から50m/m立ち上げて約300m/mピッチで固定して下さい。

### 4 石膏ボードに取付けする場合



△ テックスビスは、端から50m/m立ち上げて約300m/mピッチで固定して下さい。

### 5 H鋼に取付けする場合



△ 溶接は、しっかりと付けて下さい。  
△ テックスビスは、端から50m/m立ち上げて約300m/mピッチで固定して下さい。

# オプトロンカーテンPAD (手動式)

## 取付説明書

### お客様へ

この度は、オプトロンカーテンPADをお買い求めいただきまして、誠にありがとうございます。ご使用前にこの説明書をよくお読みのうえ、正しくお取扱い下さいますよう、お願い致します。

### 安全に正しくお使いいただくために

#### \*安全を確保するための表示について

この取付説明書及び製品への表示では、製品を安全正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への被害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は以下のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



**警告**…安全のために必ず守って頂きたいこと  
守らないと生命に危険または重大な損害につながるおそれがあります。



**注意**…安全のために必ず守って頂きたいこと  
守らないと損害または事故につながるおそれがあります。

本製品の取付け、取扱い内容につきまして、ご不明な点がございましたら商品購入先の販売店にお問い合わせいただき、ご理解された上でお取扱いください。

記載事項を守らなかったために発生した不具合につきましては、責任を負いかねる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

大成ファインケミカル株式会社

【機能商品事業部】

〒124-8535 東京都葛飾区西新小岩3-5-1 ☎(03)3691-7577 FAX(03)3691-3035

<http://www.taisei-fc.co.jp/>

取扱店

大成ファインケミカル株式会社

使用工具	P.2
①部品名称	P.3
②オプション部品名称	P.3
③標準納まり図	P.4
(1)片引き(天井付け)	P.4
(2)中央引分け(天井付け)	P.4
④取付方法	P.5
(1)カーテンレールの切断	P.5
(2)カーテンレールの穴あけ	P.5
(3)カーテンレールの取付	P.5
(4)シートの掛け方	P.5
(5)シートの切断方法	P.6
(6)調整	P.6
⑤マグネットバーの取付方法	P.6
(1)シートの切断(大型ランナーの場合)	P.6
(2)シートの切断(大型特殊ランナー使用の場合)	P.6
(3)フレームの取付	P.7~P.8
(4)マグネットの挿入	P.8
(5)ハンドルの設置	P.8
(6)樹脂カバーの設置	P.9
⑥マグネットバー受け金具の設置	P.9
⑦試運転	P.9
⑧マグネットバー及びマグネットバー受け金具納まり図	P.9~P.10
⑨SUSふさかけ及びタッセル用ブラチェーン納まり図	P.10
⑩接続プレート納まり図	P.10
⑪レール下部隙間シート納まり図	P.11
⑫カーブレール参考納まり図	P.11
⑬取付下地参考図	P.12
(1)角パイプ等鋼材に取付けする場合	P.12
(2)断熱パネルに取付けする場合	P.12
(3)コンクリートに取付けする場合	P.12
(4)石膏ボードに取付けする場合	P.12
(5)H鋼に取付けする場合	P.12

## 使用工具

工 具	備 考
1 インパクトドライバー	
2 高速カッター又はハンドソー	
3 溶接機	必要な場合に限り
4 固定用ビス	下地材にあったビスを選定して下さい
5 カッターナイフ・さし金・カッターマット	
6 ニツパ	
7 ハンマー	

## ① 部品名称

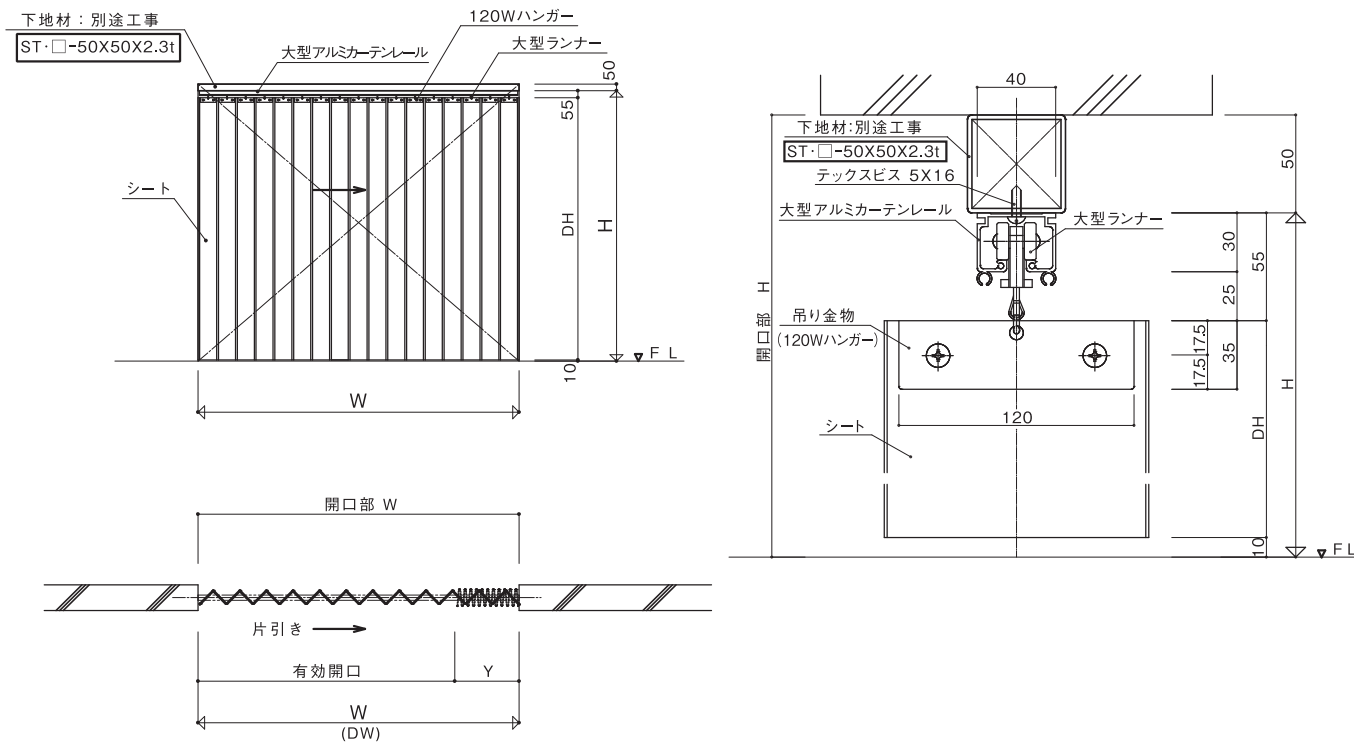
オプトロンカーテン PADシート 	大型アルミカーテンレール 	大型ランナー 	大型特殊ランナー 
	大型エンドストッパー 	マグネットバー用樹脂ストッパー 	大型レール継ぎ線 (2本) 

## ② オプション部品名称

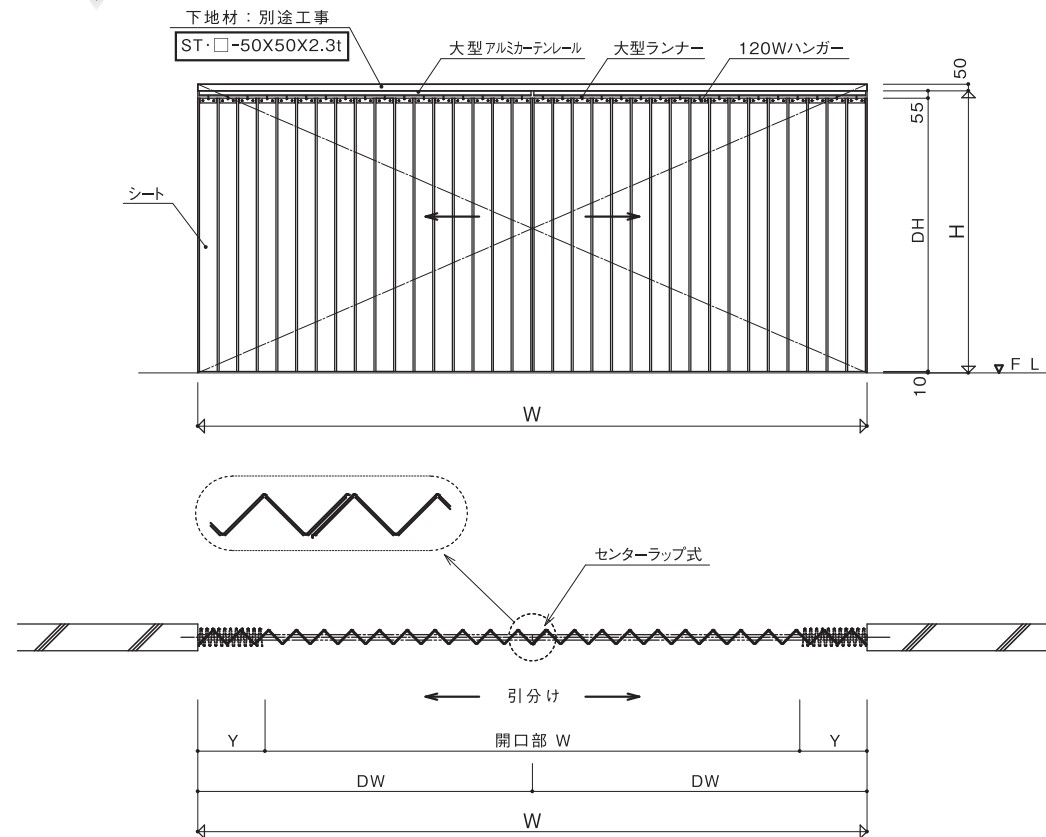
マグネットバー 	マグネットバー受け金具 	大型アルミカーブレール500R 	大型シングルブラケット 	大型天井ブラケット 
		SUSふさかけ 	ブラチェーン(黄色) 	隙間塞ぎスカート 
		回転式SUSホッパー 	SUSストッパーピン 	ハンドル 
		ハンドル用ナット 	ハンドル用ナベネジ (M5×12) 	樹脂カバー 
		ホッパー固定用ビス (M5×25) 	フレーム固定用ビス (M4×19) 	接続プレート 

### ③標準納まり図

#### 1 片引き(天井付け)



#### 2 中央引分け(天井付け)

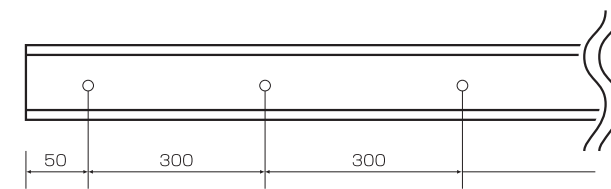


### ④取付方法

#### 1 カーテンレールの切断

- (1) 開口部内々に取付ける場合  
幅寸法0~5mm程度短くし、カーテンレールをアルミ切断機でカットします。
- (2) 開口部手前に出して取付ける場合  
畳み代を考慮し、任意の寸法でカットします。(畳み代の計算方法はランナー数×20mm+30mmです)

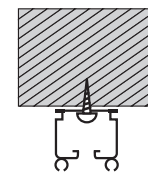
#### 2 カーテンレールの穴あけ



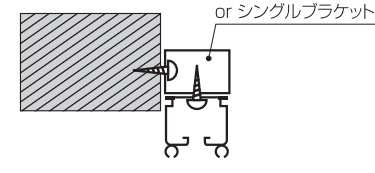
カーテンレールの端から50mm立ち上げて約300mmピッチで穴あけします。**!**  
(ピッチが大きすぎると、落下の危険性がございませす)  
使用するタッピングビスの大きさに合わせて、穴の大きさを決めて下さい。  
4~5mmのタッピングが理想です。

#### 3 カーテンレールの取付

天井付の場合

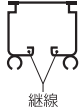


側面付の場合



開口部内々に取付けで、なおかつ1本レールの場合、ランナー・ストッパーを入れてから固定してください。

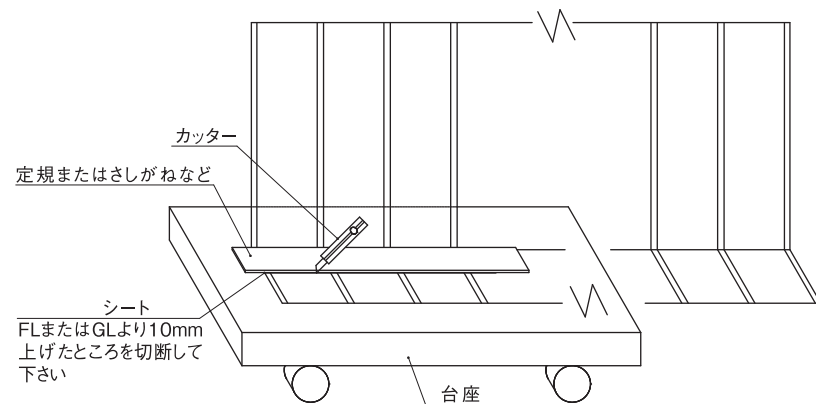
**アドバイス** レールの芯に1本ビスを打ち込めば、レールは前後に振れますので、ランナー付シートを端から入れることができます。

- (1) 片側にどちらかのストッパーを入れてから、レールを取付けます。  
マグネットバー用樹脂ストッパーは、付属のSUSビスを継ぎ線の入る所にインパクトドライバーで打ち込みます。  
（片引きの場合、マグネットバー側には、樹脂ストッパーを、固定側には、スチール製エンドストッパーが付きませす。）  
スチール製エンドストッパーは、下からプラスドライバーでボルト止めとなります。
- (2) カーテンレールが2本以上の場合、付属のレール継ぎ線(2本)をカーテンレール内側の溝部分に挿し入れてカーテンレールどおしを継ぎ合わせて下さい。  

- (3) レールの中のキリコは必ずないようにして下さい。**!**

#### 4 シートの掛け方

- (1) 開口部内々に取付けで、なおかつ1本レールの場合  
加工したシートの上部のハンガーにランナーの口を引っ掛けます。(かえりが戻っているか確認して下さい)
- (2) その他のレール取付けの場合  
あらかじめ加工したシートの上部ハンガーにランナーの口を引っ掛けます。(かえりが戻っているか確認して下さい)レールの横からシート付ランナーを端から入れていきます。  
すべて入れてからもう一方のストッパーを入れて固定します。

## 5 シートの切断方法



シートをすべて広げて、幅方向の寸法を確認して下さい。  
弊社で加工した場合、高さ方向はあらかじめ長めにカットされております。  
取付け後、床の状態に合わせて、カッター等でカットを行って下さい。  
(出荷時は3~5%長めにしております)

## 6 調整

ランナーがスムーズに動くか、シートがスムーズに折り畳めるか確認してください。



下地が強固に取付いているか確認して下さい。  
下地材が強固に取付いていないと落下の危険がございます。ご注意願います。

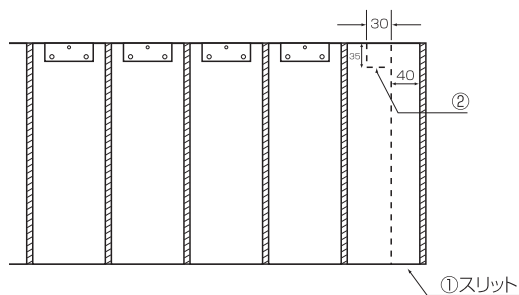


カーテンレール固定用ビスは含まれておりません。  
取付面の材料に適したビス類を選定して下さい。

## ⑤ マグネットバーの取付方法

### 1 シートの切断..... 大型ランナー使用の場合

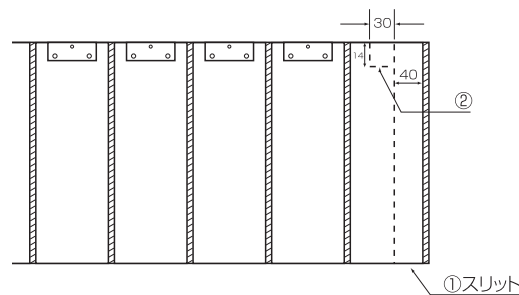
ランナー色 ●グレー



- ①マグネットバーを取付ける所のシートを厚い部分(1.3t)から40mmの所を縦にスリットします。
- ②さらに上部縦・横方向にも縦35mm横30mmずつL型にカットします。(弊社で加工した場合は、スリットしてあります。)

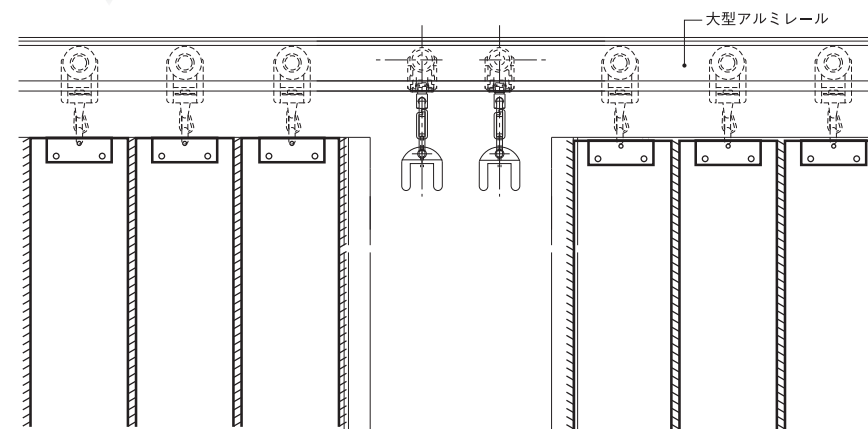
### 2 シートの切断..... 大型特殊ランナー使用の場合

ランナー色 ●本体：茶色 ●車輪：黒

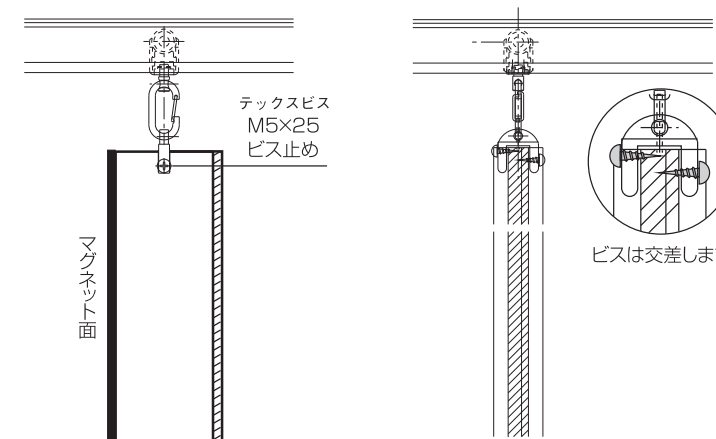


- ①マグネットバーを取付ける所のシートを厚い部分(1.3t)から40mmの所を縦にスリットします。
- ②さらに上部縦・横方向にも縦14mm横30mmずつL型にカットします。(弊社で加工した場合は、スリットしてあります。)

## 3 フレームの取付け

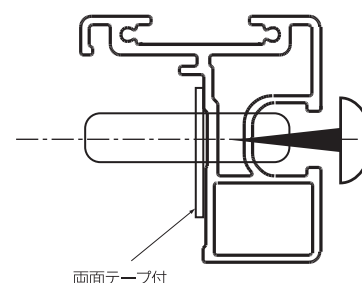


加工済みシートをカーテンレールに設置の際は、マグネットバーがくる位置には、SUS回転式ホッパー付き特殊ランナー(4001H以上はベアリング入りランナー)を予め入れて下さい。

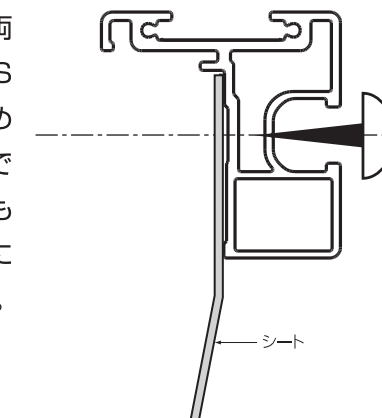


(1)

(2)



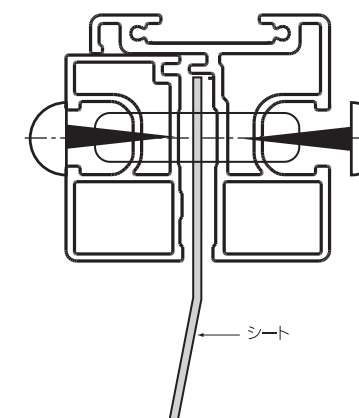
大きい方のフレーム(両面テープ付き)をSUS回転式ホッパーに仮止めます。一旦打ち込んでから、逆回転で戻してもけっこうです。必ず外に飛び出さないで下さい。



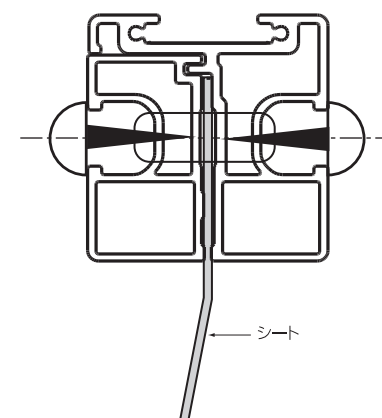
シートを両面テープが付いている面に取り付けます。

(3)

(4)

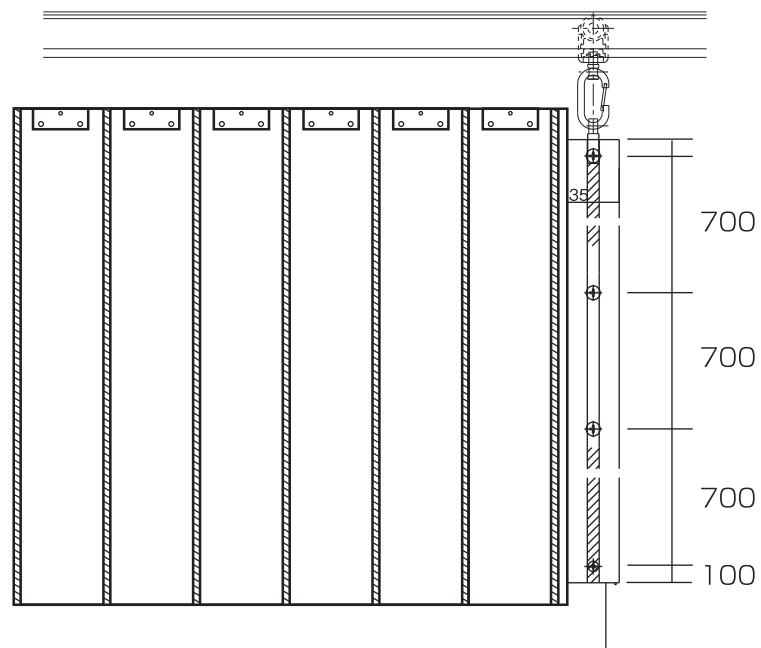


もう一方の小さい方のフレームを合わせ、SUS回転式ホッパーの反対側を固定します。



仮止めた大きい方のフレームのビスを固定します。

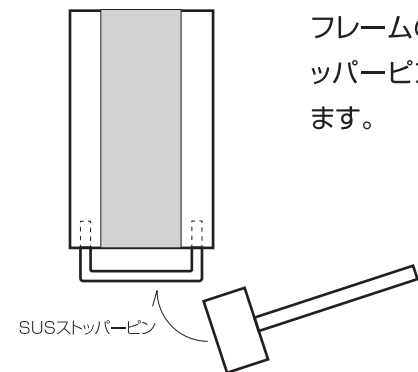
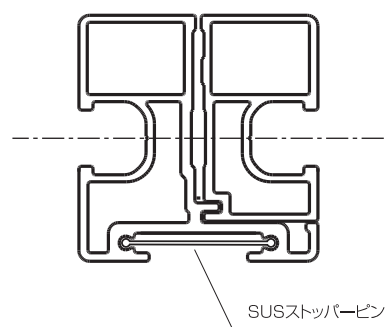
(5)



フレームどうしを付属のビス  
(M4×19)で固定します。  
(700～800P)

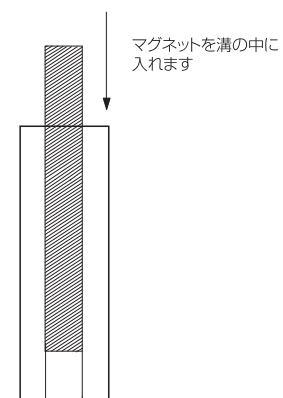
## 4 マグネットの挿入

(1)

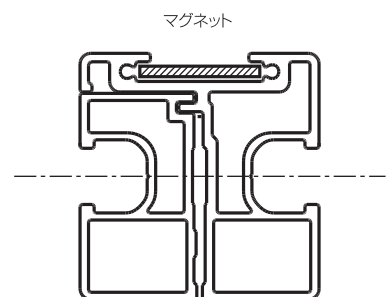


フレームの下のみ付属のSUSスト  
ッパーパーピンをハンマーで打ち込み  
ます。

(2)

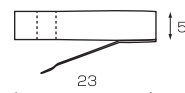
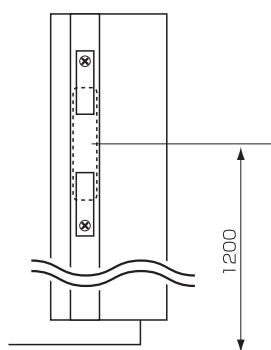


マグネットを溝の中に入  
れます



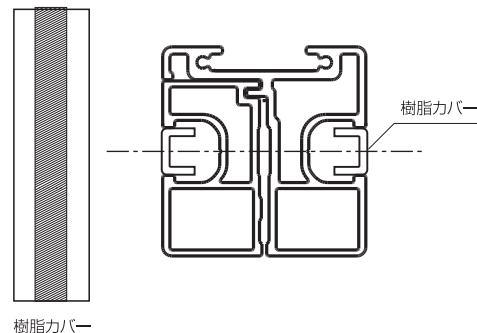
マグネットのV溝がぶつからな  
いように交互にして下さい。  
V溝が同じですと、マグネット  
どうしが反発してしまいます。

## 5 ハンドルの設置



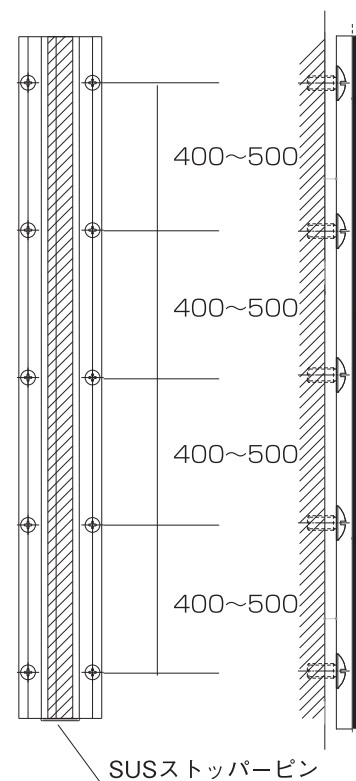
ハンドル用平ナットのバネを押し、フレームの溝に斜めから入れます。  
ハンドルを合わせ、付属のハンドル用SUSナベネジで固定して下さい。  
通常ハンドル位置は、FLより1200mmが標準です。

## 6 樹脂カバーの設置



ハンドルの上下に樹脂カバーを取付けます。  
上下各々寸法を計り、ニッパ等で切断して下さい。  
手で押し込めば入ります。(最下部の樹脂カバーが入りにくい場合、フレームを固定したビスが強く締めすぎて、溝がせばめられていることが考えられます。その際は、一旦最下部のビスをゆるめて、軽めに固定して下さい。)

## ⑥マグネットバー受け金具の設置



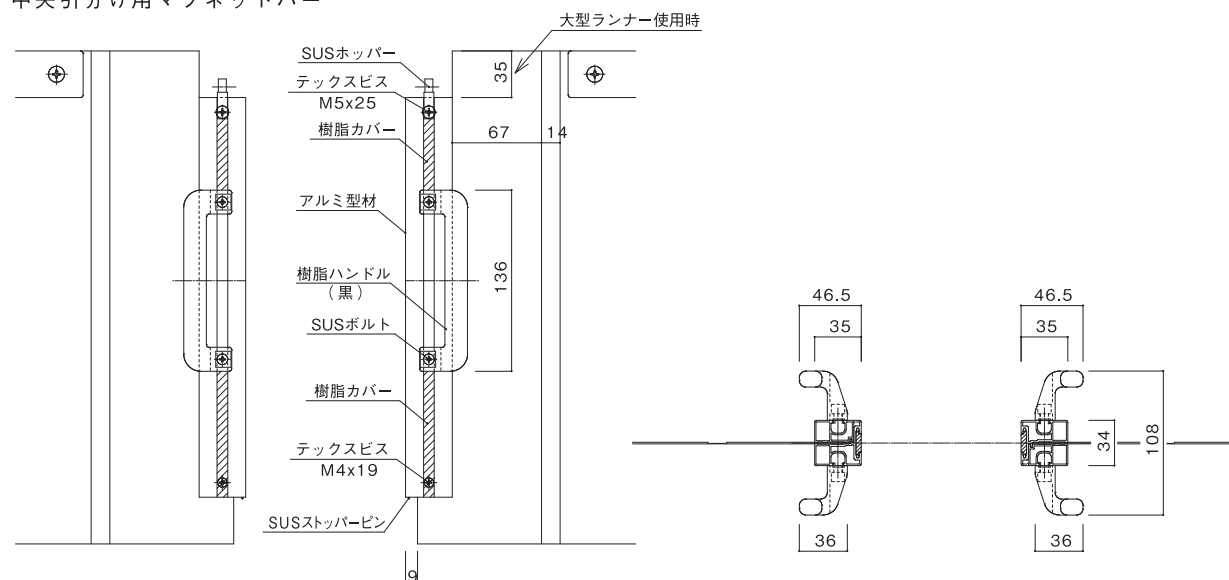
壁にマグネットバー受け金具を設置します。  
取付け面の材料に適したビス類を選定して取り付けて下さい。⚠

## ⑦試運転

マグネットが正確に合うか確認して下さい。  
同様にマグネットバー受け金具が正確に合うか確認して下さい。  
シートがスムーズに動くか確認して下さい。  
ランナーが浮き上がっていないか、確認して下さい。

## ⑧マグネットバー及びマグネットバー受け金具納まり図

中央引分け用マグネットバー



\* テックスビスM4x19は700～800Pで取付け

